

【1日目/5月22日(つづき)】

石垣島の北端からは、ひたすら東シナ海側の道を南下しました。南下中になんかないかと思いましたが、とにかく風景が美しく、ただただ癒されました。



市街地の近くに「観音崎灯台」があります。この灯台には特別な設備があります。




灯台そのものは非公開（中に入れない、上れない）なのですが、灯台のテラスにネットワークカメラが設置されていて、24時間 WEB で公開されているのです。



この観音崎灯台の WEB カメラのすばらしい点は、観望者自身がカメラの操作をできることです。ズーム、チルド（上下）、パン（左右）を自由に操作でき、対岸の竹富島に入港する船舶もはっきり見えます。南向きに設置されていて、夜間には遠くの灯台の灯火も映るので、「南十字星」も狙えると思います。

<http://202.215.200.38/viewer/live/index.html?lang=ja>

【使い方】

- 1) まず、上記アドレスにアクセスします。
- 2) 画面右下の  マークをクリックして、「カメラ制御権」を取得します。
- 3) 映像（生中継動画）をクリックすると、そこを中心にカメラが移動します。
- 4) 周囲のバーでズーム・パン・チルドもできます。
- 5) 一応「20 秒」の制限がありますが、他に制御権を取得する人がいない時は、続けて使えます。



この観音崎に来たのも、南十字星撮影のロケハンが目的です。この岬は石垣市の中心部から車で 10 分ほどなのでアクセスが非常に良いのです。しかも南側は平べったい竹富島と海だけなので、地平高度の低い南十字星の撮影には適していると思ったのです。



観音崎にもまるで「天体写真用」みたいなコンクリート打ちの台座がありました。撮影はバッチリです！



観音崎の下見を終えて、石垣市の市街地に入りました。石垣島は島全体が「石垣市」なのですが、市街地は島の南端のこの地域だけです。現在の空港（新石垣空港）はここだけです。飲食店、ホテル、お土産店などが並んでいて、にぎやかです。



石垣島よりも南にも離島はいくつかありますが、チェーン店やコンビニがあるのは石垣島だけです。従って「最南端の〇〇」というのが結構目立ちました。これは「最南端のココイチ」ですが、よく考えると、「最西端のココイチ」でもありました。



今回滞在する場所は「ホテル」と銘打っていますが、実際は「ウィークリー・マンション」のような施設なので、食事の提供はありません。「かねひで」という大きなスーパーで、いろいろと買い込みました。沖縄風の食材やお弁当類も豊富で、大変助かりました。



このホテルは「チェック・イン」がありません。あらかじめメールで届いた暗証番号（玄関と部屋の2種類）をドアノブ下のキーボードに入力すると、そのまま部屋に入れます。部屋は清潔で広く、エアコンもよく効いていて、快適でした。基本的に部屋の掃除やタオルの交換などはありませんが、1階に自分で補給しに行けるというシステムです。



台所、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機、乾燥機などもあり、長期滞在にも安心です。お風呂もバスタブと洗い場が独立で、トイレも別々でした。これで1泊6000円弱なので、かなりコスパは良いと思いました。



ホテルは石垣島南端に位置し、部屋はすべて南向きなので、部屋からも海が見えます。うれしいことに、計算上は条件が良ければ部屋から「南十字星」が見えることもわかりました。